

平成 30 年度 第 5 回 機械流通委員会議事録

開催日時 平成 30 年 9 月 13 日 (木) 午後 2 時 00 分から

開催場所 東北遊技機商業協同組合 会議室

第 1 号議案 新「顔認証・QRシステム」携帯端末機器に関する件

(1) 携帯端末機器選定について

先般、8 月 22 日に開催された「機械部会」において新携帯端末機器の選定について諮った結果、性能面で優れている中国遊商で利用しているパナソニック社製 TOUGH PAD(タフパッド) FZ-N1 を用いることが承認された。

また、本日の機械流通委員会開催前の 8 月 29 日に行われた臨時理事会において、永山副理事長(委員長)より機械部会での決議報告及び出来るだけ組合員の負担を軽減するために、全商協より前年度の戻し入れのあった利用分量配当金(14,994,000 円)を補助金として予算化して欲しい上申がなされ満場一致で承認された。

購入について機器 300 台を予定とし、概算総額 3,000 万円を組合が一括で支払い、来年度(平成 31 年度)以降、購入済予備機が無くなり新規に購入する場合も、同率の補助を行うことも併せて承認された。

については、機械流通委員会として、上記の理事会内容を含めパナソニック社製 TOUGH PAD(タフパッド) FZ-N1 を用いることを満場一致で承認された。

(2) 購入台数について

現在、QR システム用携帯端末を 251 台貸与していることを確認し、発注数として現状の 251 台 + 予備 5 台 + 事務局 1 台の総数 257 台とされた。

また、毎月新規取扱主任者講習会の申請を受付していることを鑑み、常時予備機を 5 台備える(減った際は購入)ことを了承された。

(3) 支払い金額及び貸与について

組合員からの徴収額について、当初 300 台を購入することを見込んでいたが、本日 257 台とすることが承認されたことに伴い、徴収額については次回委員会において再度討議する。

また、貸与とするか否か(徴収後含む)については、委員会満場一致で貸与とすることを承認された。

(4) QR システム開発費用等について

シーズウェブ(株)が開発した QR システムについて、中国遊商が開発料として 200 万円を支払っており、同システムを当組合においても利用するにあたり、支払いをすませている中国遊商へ半額を支払わなくてはならない。

他の地区遊商においても、同システムを用いる可能性があるため、高橋理事長より中国遊商松原理事長へ支払額について確認をしていただく。

なお、QR システムを開発したシーズウェブ(株)へ、初期費用(1,085,400 円)及びランニングコスト(月 59,400 円)について事務局より概算額の報告があり、開発会社より見積書提出を依頼し次回委員会において討議する。

Q. 6	故障した際「保証対象外」であった場合、だれが支払うのですか？ 個社負担です
Q. 7	保証対象外の保証プラン(オプション)はありますか？ メーカー保証対象外の拡張保証サービスがあります。 ただし、使用開始前に個々の機器(シリアルNo.毎)に対する新規登録時に契約が必須です。 また、4年目からの新規の拡張保証契約は不可です。 参考：①拡張保証パック(3年の期間で7,500円)※破損・水濡れ・天災 ②拡張保証パックプラス(3年の期間で12,500円)※破損・水濡れ・天災＋盗難
Q. 8	オプション保証プランの延長はできるのですか？ 4年目以降の「通常保証/拡張保証(パック or パックプラス)」の『延長』は個社の要否選択となります 参考：通常保証延長(年15,300円) ①拡張保証パック延長(年4,000円)・②拡張保証パックプラス延長(8,000円)
Q. 9	機器の故障・バッテリー交換・予備バッテリー購入等の問合せ先はどこですか？ 個社での問合せ及び支払いとなります。問合せ先は〇です。 参考：バッテリー価格(ノーマル10,000円・Lパック12,500円)
Q. 10	携帯端末機の生産が終了した場合、部品はあるのですか？ 生産終了後6年は準備しています(パナソニック社談)
Q. 11	システム不良等により組合に預かって頂いた機器の返却発送費用は販社の負担となるのですか？ はい。発送分につきましては、着払いでお送りします。(引取り可)

第2号議案 8月9日開催 第1回全商協機械流通委員会の結果に関する件

東北遊商第3回臨時理事会(8月29日開催)報告のとおり

第3号議案 平成30年度 取扱主任者『更新時』講習会開催結果に関する件

(1) 講習会日時等

開催日時 平成30年9月3日(月)から7日(金)

開催場所 青森市・盛岡市・郡山市・仙台市(東北遊商2日間)

対象者 身分証明書有効期限平成29年10月1日～平成30年9月30日迄の身分証明書を所持している「59名(23社)」

講師 高橋理事長、永山委員長、山内副委員長、大久保委員、柏木委員、柳(ニーズ)委員、桜井委員、柳(廣村商事)委員 怪我の為欠席

試験官 (外部) ジャパン・セキュリティ・サービス 5名

(2) 試験内容

① 筆記試験

1問5点の「20問」を出題し〇×式回答で、「80点以上」を合格。

試験時間は20分、問題は中古流通制度・点検確認・検定認定書類等について。

② 実技試験

「納品設置時」を想定し、試験管は各項目を評価し、総合点検評価としてA・B・C・Dの4ランク

で評価し、Dを不合格とした。

Dランクは点検箇所を理解していない。自力で点検が難しい。

実技試験で使用した遊技機は、(株)サセイアルソフディ CR 魔法先生ネギま！MM。

実技試験の詳細としては、試験官をホール管理者と想定し、受講者(取扱主任者)が納品設置時に行う一連の作業から、遊技機の受渡しまで確実にできるか。

受講者は、身分証を提示し遊技機の保全措置状況確認・解除から始まり、その後 27 点検項目(くぎ確認シート用いる)の点検確認作業を行い、点検確認終了後確認証紙の貼付(真似)、顔画像及び QR データ送信、点検確認受渡書の授受、後日書類の提出までをおこない終了。

(3) 合否結果

- ① 筆記試験～ 全員合格
- ② 実技試験～ 3名不合格

(内 1 名、身分証明書及び携帯端末を返還する連絡があった。)

No.	開催日	開催時間	開催場所	受講者数	合格者数	不合格者数
1	9月3日	13:00～	青森会場	7名	7名	
2	9月4日	13:00～	盛岡会場	11名	10名	実技1名
3	9月5日	13:00～	郡山会場	6名	6名	
4	9月6日	13:00～	仙台①会場	17名	16名	実技1名
5	9月7日	13:00～	仙台②会場	18名	17名	実技1名

③ 点検姿勢から受ける印象の点検評価基準

A	点検の趣旨を理解しており、試験官からの指摘や指導がなく点検が完了する。
B	点検はそれなりに実施している。チェックが甘い箇所がある。
C	点検箇所がわかっているが、試験官からのサポートが必要である。
D	点検箇所を理解していない。自力で点検が難しい。

(4) 再試験結果

再試験 9月14日(金)東北遊商会議室にて再試験を行う予定である。

(5) 講師(試験官)及び会場等の費用

- ① ジャパン・セキュリティ・サービス試験官派遣等 1,639,550円
- ② 会場費(青森・盛岡・郡山・仙台) 301,430円
- ③ 総額 1,940,980円(平成29年度 1,830,015円)

(6) 次年度の検討事項

- ① 受講を忘れた者に対する対応・・・後日招致する(案)
- ② 携帯端末を忘れた者・・・検討

第4号議案 設置外の中古ぱちんこ遊技機への部品発注に関する件

- (1) 8月度の依頼数は「2社」より「2台」の依頼があった。
- (2) 9月度は、9月12日現在「依頼数は0」である。

第5号議案 「新規」取扱主任者講習会開催に関する件

- (1) 8月度「新規」取扱主任者講習会に1名の希望があり、大久保委員の講師の基8月24日に開催し合格であった。

- (2) 9月の受講希望の申請はなかったが、更新時講習会での実技試験3名不合格者が出たため、再試験の講師として柏木委員に行っていただく。
- (3) 10月の「新規」取扱主任者講習会の受講希望が挙がった際は、ローテーションでいくと柳委員の基執り行う。

第6号議案 廃棄遊技機の処理台数調査結果について

例年、全国の7団体(6団体+愛知県遊技機材料協同組合)で構成されている、遊技機リサイクル推進委員会からの要請により、本年においても同様に中古取扱販社に対して処理状態の調査をし、8月2日に全商協へ集計回答報告を行った。

区 分	種 別	ぱちんこ遊技機		回胴式遊技機		合 計		
		内 訳	合 計	内 訳	合 計	内 訳	合 計	
1. リサイクル量	選定業者	1036 トン	1036.06	352 トン	351.79	1388 トン	1387.85	
	その他業者	0 トン		0 トン		0 トン		
内 訳	(1) パーツ (処理業者がメーカーに戻した部品)	選定業者	0.7 トン	0.7	0 トン	0	0.7 トン	0.7
		その他業者						
	(2) パーツ (処理業者が販売した部品)	選定業者	141 トン	140.64	26.2 トン	26.15	167 トン	166.79
		その他業者						
(3) マテリアル(素材)リサイクル	選定業者	895 トン	894.72	326 トン	325.64	1220 トン	1220.36	
	その他業者							
2. サーマルリサイクル(熱源利用)	選定業者	123 トン	122.96	110 トン	110.34	233 トン	233.3	
	その他業者							
3. 残さ量	選定業者	45.8 トン	45.78	5.03 トン	5.03	50.8 トン	50.81	
	その他業者							
総 合 計	選定業者	1205 トン	1250.58	467 トン	472.19	1672 トン	1722.77	
	その他業者	0 トン		0 トン		0 トン		

※ 1.のリサイクル量はパーツ(1)(2)とマテリアル(3)の合計

(処理台数)

区 分	ぱちんこ遊技機				回胴式遊技機
	本 体	盤のみ	枠のみ	合 計	
選定業者	29,652 台	4,301 台	5,395 台	39,348 台	12,775 台
その他業者	0 台	0 台	0 台	0 台	0 台
合 計	29,652 台	4,301 台	5,395 台	39,348 台	12,775 台

第7号議案 設定キーについて跡治委員による聞き取り結果に関する件

新要件機を販売するメーカー5社への聞き取り結果は下記の通り(7月25日現在)

- (1) 納品個数について

1 納品(契約)に対して	1 個または 2 個
	納品台数で個数が違う

- (2) 中古で(チェーン店移動含む)必要な場合

①無償	② 300円~400円	③ 新台時契約台数まで無料
-----	-------------	---------------

※ メーカーにより対応がバラバラで、販売していないメーカーについては、個数及び価格は不明であった。

第8号議案 その他

- ・遊技機梱包袋の不良品について

現在使用している遊技機梱包袋に、袋の両サイドの接合が弱く、意図も簡単に穴が開く状態であることを当委員会で現物を確認した。状況を、全商協高橋機械流通委員長へ報告をする。

全商協は報告を受け、不良である袋を製造会社のミラクル工業へ送るよう連絡を受けた。

以上